

形 式：皮膚がん：MMCQ15-3

一次研究用フォーム		データ記入欄	
基本情報	対象疾患	皮膚悪性腫瘍	
	タイプ	メラノーマ	
タイトル情報	論文の英語タイトル	Evaluation of efficacy of adjuvant rIFN-alfa-2a in melanoma patients with regional nodal metastases(abstract).	
	論文の日本語タイトル	所属リンパ節転移を伴ったメラノーマ患者における rIFN-alfa-2a 補助療法の有用性の評価（アブストラクト）	
診療ガイドライン情報	ガイドラインでの引用有無	1.有り 2.無し （ 1 ）	
	ガイドライン上での目次名称	MMCQ15-3	
書誌情報	エビデンスのレベル分類	I. システマティック・レビュー／メタアナリシス II. 1 つ以上のランダム化比較試験 III. 非ランダム化比較試験 IV. 分析疫学的研究（コホート研究や症例対照研究） V. 記述研究（症例報告やケースシリーズ） VI. 患者データに基づかない、専門委員会や専門家個人の意見 （ II ）	
	Pubmed ID		
	医中誌 ID		
	雑誌名	Proc. Am. Soc. Clin. Oncol.	
	雑誌 ID		
	巻	14	
	号		
	ページ	410	
	ISSN ナンバー		
	雑誌分野	1.医学 2.歯学 3.看護 4.その他 （ 1 ）	
	原本言語	1.日本語 2.英語 3.ドイツ語 4.その他 （ 2 ）	
	発行年月	1995	
	著者情報		氏名
筆頭著者		Cascinelli N	Division of General Surgery “B”, National Cancer Institute, Italy
その他著者 1			
その他著者 2			
その他著者 3			
その他著者 4			
その他著者 5			
その他著者 6			
その他著者 7			
その他著者 8			
その他著者 9			

	その他著者 10		
--	----------	--	--

一次研究の 8 項目	目的	低用量インターフェロンアルファ-2a 術後補助療法の有用性の評価	
	研究デザイン	ランダム化比較試験	
	セッティング	WHO23 施設	
	対象者	所属リンパ節転移があった(N1)根治術後悪性黒色腫患者 444 例	
	対象者情報 (国籍)	1.日本人 2.日本人以外 3.国籍区別せず (3)	
	対象者情報 (性別)	1.男性 2.女性 3.男女区別せず (3)	
	対象者情報 (年齢)	1.乳幼児 2.小児 3.青年 4.中高年 5.老人 6.乳幼児・小児 7.乳幼児・小児・青年 8.乳幼児・小児・青年・中高年 9.乳幼児・小児・青年・中高年・老人 10.小児・青年 11.小児・青年・中高年 12.小児・青年・中高年・老人 13.青年・中高年 14.青年・中高年・老人 15.中高年・老人 16.乳幼児・青年 17.乳幼児・中高年 18.乳幼児・老人 19.小児・中高年 20.小児・老人 21.青年・老人 22.年齢区別せず (22)	
	介入 (要因曝露)		
	エンドポイント (アウトカム)	エンドポイント	区分
	1	無病生存率の比較検討	1.主要 2.副次 3.その他 (1)
	2		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	3		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	4		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	5		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	6		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	7		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	8		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	9		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	10		1.主要 2.副次 3.その他 ()
	主な結果	N1(径 3cm 以下の所属リンパ節転移)の根治的郭清後に低用量 IFN- α を週 3 回、3 年間にわたって投与したランダム化比較試験では、対照群 (無処置) に比べ 2 年無病生存率 (46%対 27%、P=0.01) に有意差がみられた。	
	結論	N1 悪性黒色腫の根治的郭清後に低用量 IFN- α 投与による補助療法は、無病生存率の改善に役立つ。	
	備考		
レビューワーコメント	レビューワー氏名	山本明史	
	レビューワーコメント	エビデンスのレベル分類 (II)	